


難聴言語通級指導学級



東久留米市立第六小学校
ことばときこえの教室

東久留米市立久留米中学校
難聴通級指導学級 こだま学級

1

通級指導について
ことばやきこえの問題の改善を図ります。

2

繰り返し 引き伸ばし つまり

もがく症状 ごまかす、避ける症状

3

吃音症状は、「氷山の一角」

目に見える症状
繰り返し、引き伸ばし、つまり

目に見えない症状
心理面

4

ことばの教室では
こんな指導をしています

- 吃音の学習
- 斉読読みと影踏み読み（音読練習）
- 楽な話し方の練習
- グループ指導
- 保護者との面談
- 在籍学級担任との面談

5

発話の特徴

- 置換：音が置き換わる。
おかあたん、おたかな たべよう。 → みかん おいしいね。
- 省略：音が省略される。
（おかあさん、おさかなたべよう。） → （みかんおいしいね。）
- 歪み
○ 日本語では 表記できない音
○ 特異な構音操作 による誤り

6

ことばの教室での指導

一人一人検査をして発音の状態を分析してから...

- 舌の癖をとる練習
- 一音一音、丁寧に音を作る
- 単語、短文練習
- 会話で正しい音を使えるように、絵カードを使ったり録音をして自己モニタリングをしたりする

など、一人一人に合わせた指導を行っていく。

7

きこえにくさを例えると...



かながわのさとうさんは
しちねんまえ
バイクを買った

かながわのさとうさん
しちねんまえ
バイクを買った

かながわのさとうさんは
しちねんまえ
バイクを買った

(普通)

(近視)

(きこえにくい)

8

きこえ学習の様子



9

基本的な配慮として...



- 環境を整えて、ききとりに配慮する。
(座席の位置、視覚情報、話し方、など)
- 心理面での支援。



10

週に1~2回(1回45~90分)、通います。

時間帯	月	火	水	木	金
1 8:45 10:15	個別指導	個別指導	個別指導	ことばと きこえの 箱	個別指導
2 10:45 12:15	個別指導	ケース会議 教室会議	教室内研究	個別指導	個別指導
3 13:30 15:00	個別指導	個別指導	個別指導	個別指導	個別指導
4 15:00 16:30	個別指導	個別指導	グループ活動 個別指導	個別指導	個別指導

*保護者同伴
ファミリーサポートセンターの利用も可能

11

終了について

ことばやきこえの問題や心配が改善・軽減した場合、**年度途中でも通級を終了**できます。



12

中学校における難聴通級指導

- ◆週に1～8単位時間の自立活動を実施
生徒の実態とニーズに合わせ、指導時間や内容を設定

- ◎校外通級…1～2単位時間(週1回)
- ◎校内通級…8単位時間(週5回)
・個別指導またはグループ指導



13

中学校における難聴通級指導の役割

◆二次障害の予防

- 聞こえにくさにより情報不足や学習の遅れ
- 人間関係の構築や自己肯定感の形成の影響



◆聴覚管理

- ①定期的な聴力測定
- ②補聴器の不具合の点検
- ③補聴システムマイクの調整

14

中学校における難聴通級指導の役割

◆校内環境整備

- ①教職員への難聴理解研修、生徒への難聴理解授業
聞こえにくさについての説明を行い補聴器および補聴システムマイクの体験を全員行う



②情報保障の呼びかけ

- 行事や集会時の補聴システムマイクの活用、文字原稿の準備
- DVD教材を使用する際の字幕の徹底、iPadを使用したPC要約筆記
- 連絡事項の板書、難聴に関わる評価基準の検討

15

中学校における難聴通級指導の役割

◆進路指導

- ①ろう学校高等部に関する情報提供
- ②都立高校入試における特別措置申請について
- ③合理的配慮を提供してくれる私立高校の情報収集

◆福祉学習

- ①身体障害者手帳について
- ②福祉サービスについて

16

中学校における難聴通級指導の役割

◆情緒面の安定

- 聞こえにくさにより友達同士の会話に入ることへ消極的になったり誤解が生じて仲たがいになったりしやすい
⇒周囲の理解を広めるとともに、本人の障害認識を深め筆談の活用、聞き返しや言い換えの手段を身に付け理解を求め頼る強さを身に付けさせていく

◆安心できる居場所づくり

- 聞こえにくさを気にすることなく気持ちを開放できる環境の提供

17

中学校における難聴通級指導の役割

◆難聴により困難な教科の補充

(例)英語

- 子音や無声音、語尾の聞き取り、聞き分けが困難
- * she と he (シーとヒー)
- * k・c・q、p、t、s、f (ク、プ、ツ、ス、フ)
- * cat と cats (キャットウとキャッツ) など
- ⇒発音記号を目で見て違いを認識
- リスニング代替問題で読解力の向上

18